THE NIKKAN KENSETSU TIMES
2020（令和2）年
1月29日（水曜日）第14672号
千葉版
昭和41年12月14日　第3種郵便物認可　©日刊建設タイムズ社2020

日刊建設タイムズ

www.k-ti
発行所　日刊建
〒260-0854　千葉市中
電　話043-225-5911
Eメール info@k-times.c
日刊（土・日・祝日休刊）
購読料　1か月　7,700
6か月　46,200

きょうの紙面

公共　柏ＩＣ西区画整理認可 事業費101.5億円投入　2
公共　船橋医療Ｃ設計プロポ 来月12日まで参加受付　2
公共　調節池５５万㎥を整備 海老川水系整備計画で　2
公共　千葉市／下水道総合地震対策計画を改定　2
公告　柏市 電気

県コンクリート製品協組

災害対応の連携強化

賀詞交歓会

機材や製品の確保・維持

千葉県コンクリート製品協同組合（斎藤寿夫理事長）の「2020年新年賀詞交歓会」が今月17日、千葉市内の京成ホテルミラマーレで開かれ、総勢40人余が出席。来賓を代表して、県県土整備部技術管理課の北岡聡課長と、千葉県中小企業団体中央会の今関光俊専務理事が祝辞を述べた。

冒頭、主催者を代表して斎藤理事長は、知り合いの環境学者の話として「近年の地球の温暖化による気候の変動、特に太平洋の海水温の上昇は、気圧や海流に影響するため、台風が今までのように沖縄から九州方面を通るルートではなく、関東地方を直撃することが多くなるだろう」と紹介。

それらのことから「今年も台風や大雨等の自然災害による本県への被害が懸念される」とし「河川の氾濫や土砂崩れの防止、雨水対策などは本業界にも関わること。災害対応に必要な機材や製品を確保・維持し、関連のみなさんとの連携が必要」との考えを示した。

一方、組合員の健全な経営と、その従事者の生活の安定を将来にわたり確保するため「本年も販売価格の適正化、県産品のコンクリート製品の需要拡大、新製品の開発及び普及拡大、さらに組合個有の技術を活用した社会貢献を中心に事業を遂行し、組合員に有益価値のある情報を研修会や講習会などを通して提供していきたい」と言明。

昨年4月から始動した働き方改革については「給料・休暇・希望の新3Kの充実・推進と、会員企業の地位向上が進むよう、連携と結束力をさらに高め、一致団結して前進したい」との抱負を述べ、あいさつとした。

斎藤理事長

安全耐久に優れた信頼の高い製品を

引き続き、来賓として技術管理課の北岡課長は、コンクリート構造物の施工に関して現場施工の省力化、省人化に期待出来る構造物のプレキャスト化が促進されるだろう」との見通しを示したうえで、昨年の台風等の自然災害からの復旧のためにも「安全性や耐久性に優れ、信頼性の高いコンクリート製品を適切に活用することが必要だ」と言明。

「貴組合のみなさんとは、さらなる連携が重要」との考えを示した。

また、県内の建設関連企業が開発した新技術や新工法の活用を促進するため、「ちば千産技術」として広く情報発信し、県産品の活用などを同課が中心に進めていることを説明。県産品については「引き続き、普及促進活用に積極的に取り組んでいく」と述べるとともに、今後も「貴組合との強い協力関係を築きながら、県土のインフラ整備を着実に進めていくので協力を賜りたい」と要請し、祝辞とした。

北岡・技術管理課長

五輪を梃子にして日本全体の繁栄を

千葉県中小企業団体中央会の今関専務理事は、中央会として「今後も本業である組合の設立と、その後の運営の支援に力を入れる」とし、併せて「個別企業におけるものづくり補助金や、経営革新計画の策定の支援に加え、官公需適格組合の普及やPRにも取り組んでいく」との姿勢を示した。

今年の干支については、相場の世界の格言で『子（ね）は繁栄の証』とされることに言及。「オリンピック・パラリンピックを梃子にして、日本全体が繁栄する年になってほしい」との期待を込め、祝辞を結んだ。

今関・中小企業団体中央会専務理事

建災防北総分会

成田山新勝寺で安全祈願

成田・東金両労基署長も

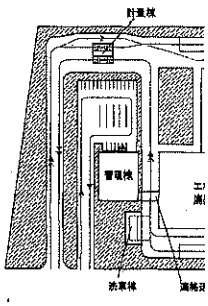
建設業労働災害防止協会管理活動の充実を誓い、1千葉県支部北総分会（鎌形憲一分会長）は21日、安全祈願として、成田市内の成田山新勝寺で参拝。年頭に当たり「工事の無事息災」を祈念するとともに、労働災害防止活動に真摯に取り組み、安全を最優先とした現場管理を心掛けることを誓った。鎌形分会長をはじめ同分会理事のほか、行政として、成田労基署監督署から渡邊由美子監督官、東金労働基準監督署長、印西市）▽船田興業（有）取締役、多古町）▽櫻井勝治・副分会長（櫻井建設㈱代表取締役会長、八街市）▽石和樹・東金労働基準監督署長（来賓）▽鎌形憲一・分会長（鎌形建設㈱代表取締役、多古町）▽櫻井勝治・副分会長（櫻井建設㈱代表取締役会長、八街市）▽小幡和男・副分会長（㈱小幡工務店代表取締役、印西市）▽須藤雅彦（㈱須藤工務店代表取締役、四街道市）▽谷田憲事（幸邦工業㈱、富白井市）▽海老原勝事（栄産業㈱代表取締役、印西市）▽須藤雅彦（㈱須藤工務店代表取締役、四街道市）▽谷田憲事（幸邦工業㈱、富▽江波戸良子（事務

成田山新勝寺安全祈願祭出席者

▽渡邊由美子・成田労働基準監督署長（来賓）▽居（竹内建設㈱代表取長、印西市）▽船田（船田興業（有）取理事（船田興業（有）取▽海老原勝（栄産業㈱代表取▽須藤雅彦（須藤工務店代表取▽谷田憲（幸邦工業㈱、富▽江波戸良子（事務

東金市外清

新ごみ施設



全体配置・動

東金市外三市町清掃組合（管理者・鹿間陸郎東金市長）「整備基本計画」の素案をまと田地先を候補地として、日量収型廃棄物処理施設と同18クル推進施設を整備する。概設費154億4000万円、20年間円の総額260億2000万円。可能性調査や、環境影響調査、し、2024年度の着工、28年度

同事業は、老朽化した環境クリーンセンターを移転改築し、新ごみ処理施設を整備するもの。建設場所については、事業地の公募により、17年度に東金市上武射田地先を候補地として選定した。敷地面積は約3・2haを見込む。

エネルギー回収型廃棄物処理施設の規模は、年間処理量などから日量125tと設定し、マテリアルリサイクル推進施設を同18tとした。焼却炉は2炉構成と

整備基本設計で検討する。

新ごみ処理施設は、工場棟、管理棟、計量棟等の建築物と洗車場、防災調整池、駐車場、構内道路、緑地等の付帯施設で構成する。工場棟は、ごみ処理施設及びマテリアルリサイクル推進施設を一体として整備。工場棟と管理棟は別棟を基本とする。工場棟の煙突高さは、煙突高さ設定の考え方や航空法による制限、他事例などから59mとした。

工場棟、管理棟、計量棟

20年間の運営費105億8000万円の総額260億2000万円と試算した。

事業スケジュールについては、来年度に測量調査、地歴調査を実施するとともにPFI等導入可能性調査、環境影響評価、都市計画決定手続き、施設基本設計に着手。21年度から事業者の募集に入る。23年度までに事業者を選定し、その後、設計・建設工事に着手。28年度の稼働を目指す。

素案は、今月28日から来

木更津市

ブロック塀を緊急点検

11施設で撤去等実施

木更津市都市整備部建築指導課は、市有施設におけるコンクリートブロック塀などの緊急点検調査結果を公表した。調査は市有11施設16か所（うち教育施設8施設12か所）で実施した。

その結果、全てが現在の法令構造基準に適合しなかったことから、大部分を撤去した。

調査は、昨年6月28日から7月11日の期間で実施。道路沿いにある高さが1・2mを超える補強コンクリートブロック造の塀を対象に、職員が目視、鉄筋探知機等の機材を用いて行った。高さ、鉄筋の有無やピッチ、壁の有無やピッチ、ひび割れ、風化、損傷状況と傾き、ぐらつき、無など劣化状況について調べた。

その結果、全ての法令構造基準に適合しないことが判明し、危険ブロック撤去などの対応を行った。

調査を実施したのは、駐車場1か所、地方場1か所、学校施設（岩根小、中郷小、金木更津第二小、富岡清小）、まなび支援1か所、富岡公民所、消防本部（署）の

浜市西原町2―4―36は、市原市姉崎916―1ほか

数40戸の『一宮運輸㈱関東支社姉崎寮』を新築する。

施工者まで。

事業計画に関する